

## 2018 ツアー・オブ・ジャパン京都ステージに係る広報PR業務 業務仕様書

### 1 事業概要

#### (1) 業務名

2018 ツアー・オブ・ジャパン京都ステージに係る広報PR業務

#### (2) 業務目的

UCI公認の国際自転車ロードレース「2018 ツアー・オブ・ジャパン」京都ステージを開催するにあたり、大会の周知・宣伝を効率的・効果的に行うことにより、観客の増員と交通規制の周知を図るとともに、次回以降の開催の参考となるように、今大会の報告書を作成する。

#### (3) 業務期間

契約締結日～平成30年7月31日

#### (4) 内容

ア 京都ステージ開催日時

平成30年5月21日(月)

イ 会場

京田辺市普賢寺ふれあいの駅～精華町けいはんなプラザ

#### (5) 目標観客動員数

52,500人以上

### 2 委託業務内容

#### (1) 広告宣伝に関する企画・制作及び配布等

大会を事前に周知・宣伝するため、次の広告物等の企画・制作及び配布等を行う。

#### (ア) 交通規制チラシ

##### a 仕様

(a) サイズ等：A4版両面4色フルカラー、210,000部

(b) 紙質：コート紙90

b 納付先…①5,000部を京都府庁(スポーツ振興課)、3,000部を京田辺市役所(企画調整室)、2,000部を精華町役場(企画調整課)

②約20万部を新聞折込(配布時点の契約戸数により多少変動あり)し、残部を京都府庁(スポーツ振興課)に納品

c その他…新聞折込業務を含む

・配布エリア：城陽市、八幡市、京田辺市、木津川市、綴喜郡、相楽郡、枚方市、交野市、奈良市、生駒市

・折込紙：朝日、毎日、産経、読売、京都、合販

c 納期…bの①について、平成30年4月24日、bの②について、平成30年5月14日

#### (イ) 観戦マップ

##### a 仕様

- (a) サイズ等：A3版を2つ折り(A4版仕上げ)・両面4色フルカラー・50,000部
  - (b) 紙質：コート紙90
  - b 納付先…京都府庁(スポーツ振興課)へ9,000部、京田辺市役所(企画調整室)へ26,000部、精華町役場(企画調整課)へ15,000部納品すること。
  - c 納期…平成30年4月27日
  - d その他…指定する部数ごとに仕分けを行い、表紙を付けて、梱包する作業を含むこと。
- (ウ) 宣伝用立て看板
- a 仕様
    - (a) サイズ等：W1,800mm×H1,800mm・片面4色フルカラー・5枚
    - (b) 錘付きの自立式看板に協賛会社の会社名及びロゴを記載
  - b 納付先…けいはんなプラザ前の日時計広場(精華町)、普賢寺ふれあいの駅(京田辺市)、JA普賢寺(京田辺市)
- (エ) カタログスタンド
- a 仕様…錘付きの自立式カタログスタンド・2台
  - b 納付先…けいはんなプラザ前の日時計広場(精華町)

## (2) 大会報告書の企画・制作

2018大会の成果を次回以降に生かし、大会関係者等に配布するために、報告書を作成する。

### (ア) 報告書の企画

- ・京都ステージの概要や開催結果等について、写真と文章で紹介する原稿を作成すること。
- ・上記(1)で作成した広報宣伝物等を掲載するとともに、各自治体等が独自に実施した広報や新聞報道等の情報を収集し掲載すること。
- ・その他、大会報告に必要と思われる情報について検討し、原稿を作成すること。

### (イ) 記録写真の収集

- ・各自治体や大会の主管であるTour of Japan組織委員会(事務局：一般財団法人日本自転車普及協会)と連携し、写真の提供等を受けること。

### (ウ) 仕様

- ・A4版両面フルカラーで20ページ程度のものとする。
- ・表紙、裏表紙を付け、中綴じ、文字横組み、左開きとすること。
- ・1,000部を作成し、京都府庁(スポーツ振興課)、京田辺市役所(企画調整室)、精華町役場(企画調整課)へ追って指定する部数を納品すること。
- ・加工可能なデータも提出すること。

### (エ) 納期…平成30年7月31日

## (3) 注意事項

- ・チラシ、ポスター等のデザインは統一したものとする。
- ・印刷物は最低2回以上の校正を行うことがあるので、対応すること。
- ・印刷物の著作権等の権利は、すべて発注者に帰属するものとする。

- ・各制作物について、制作物完成後速やかに加工可能なデジタルデータ及びホームページ掲載用のデータを送付すること。
- ・印刷物については、2の(1)(イ)観戦マップを除きすべて折り目が見つからないように発送すること。
- ・業務の実施に当たり、発注者と十分な打合せを行うとともに、他の受注業者や警備とも密接に連携し、情報の共有を図ること。